

(様式第4号)

真田地区有線放送電話審議会 会議概要

1	審議会名	上田市真田地区有線放送電話審議会
2	日 時	平成26年2月26日(水) 午後3時から午後5時15分まで
3	会 場	真田地域自治センター 3階 301会議室
4	出席者	清水会長、横沢副会長、塚田委員、中村委員、鳴澤委員、堀内委員、松井委員、山口委員 【欠席委員】神林委員、下条委員、高寺委員、竹内委員、宮入委員
5	市側出席者	高橋真田地域自治センター長、藤沢地域振興課長、清水有線放送係長、羽毛田主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成26年2月28日

協 議 事 項 等

傍陽分局・本局の放送設備の概要説明 現地・・・資料1

1 開 会 (横沢副会長)

2 会長あいさつ (清水会長)

3 真田地域自治センター長あいさつ (高橋センター長)

4 協議事項 (進行 清水会長)

(1) 真田地区有線放送電話事業のあり方について

有線放送電話を考える (総務省信越総合通信局)・・・資料2

(委員)有線放送電話法が廃止され、経過措置として、旧「有線放送電話に関する法律」で対応といわれたが、経過措置とは期限があるのか？

(事務局)法律はないが、続けても良いということで、期限はない。

有線放送電話以外の情報伝達・・・資料3

(会長)この件に関してご質問等ありますでしょうか。UCVさんの方法を説明していただいでよろしいでしょうか。

(委員)上田ケーブルビジョンで持っている設備ですが、途中までは光ケーブル、途中からは同軸という形なんです。電話は出来ないが告知放送は、ケーブルテレビの配線を使って今行われている一般放送、ページング放送ができます。上田ケーブルビジョンが提供できる方法は、今年度長和町さんが導入した方法と同じで、外の回線の部分を上田ケーブルビジョンが保守、メンテナンスします。それに見合う料金は頂きます。放送録音は今までと同じで、機械は変わりますが各家庭の端末(スピーカー)から流れます。スピーカーはプラスアルファでFMのラジオ放送が聞けます。また乾電池でも使用できるので、持出しも可能です。電話は出来ないですが、今までと同じ放送は可能です。

(会長)上田ケーブルビジョンに加入して、端末を設置しないといけないということですか。

(委員)基本ケーブルテレビの線があって告知用の端末を設置しないとイケません。上田ケーブルビジョンの未加入者の部分をどうするかということを検討する必要があります。

(会長)ケーブルは真田町全町にあるのか。

(委員)今現状で、ケーブルテレビの届かないところは渋沢地区だけです。

(委員)修理に3ヶ月以上かかるというが基板の交換部品をあらかじめ用意しておくことは出来ないのか。またバッテリーの更新にはお金がかかると資金が足りなくなる可能性もあるが、市の助成は受けられないのか。聞いた話だが市の助成で、竹室自治会に屋外放送施設を設置したが、家の中では聞こえない。無駄な助成であったのでは。という意見を聞いた。有線のほうに助成できないのか。

ケーブルテレビの加入率はどのくらいか。

(地域振興課長)竹室地区に入りましたのは、自治会からの要望で県のコミュニティ助成事業で防災の為の地域内の一斉放送設備です。

(センター長)市の助成についてですが、基本的には独立採算です。

(事務局)交換機の基板はあるが、電源装置の予備はありません。電源装置は壊れた場所により部品が違うので部品の予備は用意していません。壊れた時ですが通信は大きな影響がありますが、放送については迅速な対応ができます。更新修理できるものは更新したいと考えています。

(委員)ケーブルビジョンの加入率ですが、12月1日現在ですが真田全体で1,846世帯、菅平222世帯、合計2,068世帯で52.8%の加入率です。

(会長)告知は大丈夫そうだが、通話は壊れたらおしまいようだ。上田ケーブルビジョンでも放送だけと考えると、既存の施設を出来るだけ維持したほうが良いのではないか。

(事務局)上田ケーブルビジョンに移行すれば、有線の線がいなくなるので、撤去費が7千万ほどかかります。

まだ、元気な有線放送施設もあって伊那市の有線放送事業者が光ケーブルを独自で引いて頑張っています。また次回資料をお配りしても良いかなと思っています。また富士見町が有線放送をやめて民間のケーブルテレビを使って音声告知システムを導入しました。栄村、小谷村も難視聴地域で国の補助金で光ケーブルを設置しまして、この2、3年で導入しています。

(会長)まだ、結論を出すわけにはいかないが、伊那とか富士見の方の意見を聞く事はできないか。

(地域振興課長)先ほど説明しました展開1が伊那市、展開2が通信を止めて放送だけにしたというのが富士見町です。視察をして、そこに至った経緯とかお話を聞くことは今後の真田有線のあり方を決めるのに良いことだと思います。ご提案ですが実際に方向を決めたところの実態などを4回目で見ていただいて、5回目で素案を出していただき、6回目で答申頂くということでしょうか。視察と考えると昼間、1日かかってしまうと思いますがいかがでしょうか。

(会長)ただいま事務局からどこか実際に行って、現地でお話を聞くことができれば、こちらの方向も見えてくるのではないかと、真田有線も分岐点にきていますので、できるだけ良い答申をしていきたいと思っています。丸一日かかってしまうということですが、皆さんどうでしょうか。時期はどうでしょうか。

(地域振興課長)5月中旬から下旬を考えています。

(委員)実家が戸倉町なのだが、40年ほど前に通信をなくしてスピーカーのみになったと思う。なぜなのかわからないのが、遠くへ行かなくても考えは聞けるのではないか。

(事務局)長野県ネットワーク協会での戸倉町の情報は無いのですが、近隣では坂城町が行政でやるだけです。余談ですが坂城町さんも機器が老朽化していて視察を行ったと聞きました。長和町さんに行っても良いかもしれないです。

(会長)実際に行ってみてお話を聞きながら検討したいと思います。昼間ですと欠席が多いわけですが、早めに通知を出していただいて、都合をつけていただきたいと思います。

(委員)相手の方に来ていただいてお話を聞くことはできないですか。

(事務局)出来ない事はないと思いますが、また検討させていただきたいと思います。

(会長)事務局と会長、副会長で検討させていただいて決めたいと思いますがよろしいでしょうか。

(委員)上田ケーブルビジョンでのケーブルを利用する場合、加入してない方に全て加入していただくというわけではなく、線は引くんですがその先テレビにつけるわけではなく、告知用の端末に接続することになります。

(地域振興課長)設置費用はどのようになるのでしょうか。

(委員)費用については頂くようになります。

(会長)費用についてどのくらいかかるか、また事務局と打合せいただきたいと思います。

(事務局)ケーブルの使用料がいくらか。端末のスピーカーはいくらか。あと工事費がいくらか。ケーブルテレビの加入者はいくらで、未加入者はいくらか。後で打合せして資料としてお出ししたいと思います。

その他

(事務局)消費増税に伴う使用料について3月16日の自治センター便りにも掲載しますが、自治会長さんあてにチラシの全戸配布をお願いするつもりです。また裏面につきましても有線を使ったジャンスのインターネットを普及すると、ジャンスからの推進協力費が有線のほうに入ってくるのでチラシを配りたいと考えています。ご承知おきください。

(会長)次回の会議の日程について事務局と相談して早めにお知らせしたいと思っています。お願いですが、皆さん色々なネットワークをお持ちでしょうから、それぞれの中で意見を聞いていただければと思います。ぜひご協力をお願いします。

事務局と話したんですが、自治センターだよりも状況等を載せたいと思っているのですがいかがでしょうか。加入者の方や、地域の方に興味を持ってもらえると思うので、事務局のかたよろしくお願いします。

5 閉会(横沢副会長)